

地域	山梨県北杜市	認定日	平成19年7月19日	3 - 19 - 096
事業分類	製造(電子部品)	テーマ分類	次世代(光)	

## 事業名: 広帯域レーザーモジュールの開発と事業化

### 事業概要(新規性、市場性等)

- ・紫外光から赤外光に至る広範囲で使用できる、高品質、小型、低消費電力の広帯域レーザーモジュールを開発。これまでは用途毎に複数の大型のレーザー装置が必要であったが、本事業では高性能レーザー装置の共通化によりコスト低減と設備の小型化を可能とする。
- ・医療・バイオや加工・分析分野をはじめとする広範囲な産業分野のレーザー装置ユーザーおよびメーカーに供給する。
- ・結晶育成技術およびモジュール組立技術を持つコア企業、結晶加工技術を保有する企業、レーザー装置メーカーに販路を持つ企業間の連携によって事業化を目指す。

### 事業推進体制

販売支援

大手企業

A, B, C, D, E, F, G社

評価・技術支援

大手企業

A, B, C, D, E, F, G社

金融支援

中小公庫

山梨中央銀行

### 連携体の構成

設計・開発・製造

コア企業: (株)オキサイド  
(山梨県北杜市)

- ・結晶開発・育成
- ・モジュール開発

結晶/素子の加工技術

(株)タナカ技研  
(埼玉県秩父郡小鹿野町)

- ・結晶の研磨加工技術

レーザー装置の開発・製造・販売

(株)メガオプト  
(埼玉県和光市)

- ・レーザー装置開発
- ・製品開発マーケティング
- ・販売ルート開拓

### 支援予定メニュー

補助金

低利融資(中小公庫)



レーザーモジュールの例



レーザー金属加工の例

## 連携のきっかけ、特徴

- ・本事業を推進するに当たり、コア企業はレーザー装置の要である結晶開発・育成技術、デバイス技術、及び結晶とレンズや光ファイバなどの光学部品を組合せるモジュール化技術(組立技術)を保有していたが、事業化には、結晶を高精度、かつ安価に研磨加工する研磨加工技術が不足していた。さらに、最終製品であるレーザー装置に最適なレーザーモジュールを製品化・事業化を進めるにはユーザーからの要望を入手し、的確な製品開発と販路開拓を行うことが市場参入に不可欠と考えた。
- ・(株)タナカ技研は優れた研磨加工技術を保有しており、以前から各種結晶の加工検討などで協力いただいていた。本事業の中で製品開発・量産化を行うに当たり、品質の確保とコストダウンの点で最適と判断した。
- ・(株)メガオプトはレーザー装置メーカーであり、以前から結晶の購入をいただいていた。同社はコア企業に不足しているレーザー装置ユーザーの販路を持ち、装置に適した結晶開発に有益な情報提供とレーザー装置、及びレーザーモジュールの応用分野開拓に最適と判断した。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	株式会社オキサイド 代表取締役社長 古川保典	
所在地	山梨県北杜市武川町牧原1747-1	
創業	平成12年10月	
資本金・従業員数	3億600百万円	30名
業種	その他電子部品製造業	
T E L	0551-26-0022	
F A X	0551-26-0033	
ホームページ	www.opt-oxide.com	
e-mail	furukawa@opt-oxide.com	

## PR等その他の情報

- ・コア企業である株式会社オキサイドは、『国立研究所発ベンチャー』として、酸化物単結晶、特に高い特性と品質を有する光学単結晶に関する研究成果を事業へと結実させることで社会に還元してきた。
- ・この素材開発で培った技術に、事業買収を通して得た素子・モジュール技術を融合することで、従来にはない高い特性の光モジュールの実現を目指している。